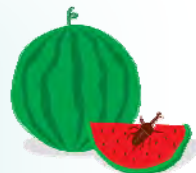


K A W A K A M I D A M 川上ダム通信

2008

8 月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

川を身近に！ ～河川環境フェスティバル～

8月2日(土)、伊賀市阿保の木津川河川敷で伊賀市青山支所の職員や地元住民らでつくる実行委員会主催により「第8回 河川環境フェスティバル」が開催され、川上ダム建設所からも参加させていただきました。

アユのつかみ取り

夏休み中の子供達に川の恵みを肌で感じてもらおうと、河川敷内に生け簀を設置し、アユを延べ2,000匹放ち、つかみ取りをしていただく企画がありました。約350人の親子連れの方々が募り、子供達は、設置された生け簀に入り、服が濡れることも気にせず、逃げ回るアユを捕まえては歓声を上げ喜んでいました。

【第二用地課 中間健一】



アユのつかみ取り

パネル展示と水生生物観察

川上ダム建設所は、社会教育の観点からも地元に貢献していきたいという思いから、パネル部門を独自に設置しました。今回は、木津川に生息する動物や植物を事前に採取し、肉眼では見られない詳細部分まで、顕微鏡を使って子供達に自由に観察してもらおうと企画いたしました。子供ながらの視点で観察したり、実物を見ながらパネルで名前を確認したり、何度も足を運んでくれるお子さんもいて楽しんでいただいている様子でした。

【第一用地課 比嘉真知子】



顕微鏡で観察

このイベントを通じて、子供達に川の大切さを感じていただけたのではないかと思います。

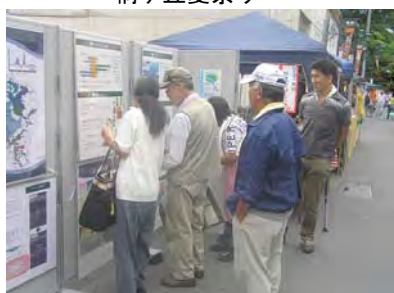
地元夏祭り ～水の大切さと川上ダム事業の広報～

川上ダム建設所では、水の大切さや川上ダム事業内容等を広く知っていただくことを目的に、地元の各夏祭り(8月2日(土)「桐ヶ丘夏祭り」(伊賀市桐ヶ丘)、8月24日(日)「市民夏のにぎわいフェスタ2008」(伊賀市中心部・銀座通り周辺))においてブースを出展し、広報活動を行いました。桐ヶ丘夏祭りでは約740名、市民夏のにぎわいフェスタでは約460名の地元の皆様がブースにお立ち寄りいただきました。ブース内には、ダムの効果や水の知識を説明したパネルを展示しました。パネルの内容に関するクイズには多数の方が挑戦され、真剣な表情でパネルを読まれました。クイズを通じて、水の大切さや川上ダムの役割を知っていただけたのではないのでしょうか。

【第一用地課 芦田哲郎】



桐ヶ丘夏祭り



市民夏のにぎわいフェスタ2008

交通安全講習会を受講 ～川上ダム職員～

8月20日(水)に名張市にある木津川ダム総合管理所に名張警察署山原交通課長に來所いただき、交通事故の悲惨さや罪の重さ、また事故発生状況についてのお話を伺うと共に、6月1日より施行された改正道路交通法のなかから全座席シートベルト着用が義務化されたことについての説明を受けました。木津川ダム総合管理所から約60名が参加し、川上ダム建設所からは26名が参加しました。

交通事故を防止するためには、車の運転は、常に危険であることを認識してより慎重に行うことであると感じました。【総務課長 吉岡直也】



講習中

職員全員で河川脇清掃を実施！

伊賀市阿保のAコープ前の木津川河川脇において、8月19日(火)に川上ダム建設所職員による清掃奉仕活動を行いました。(今年度4回目)

ゴミ捨て禁止の看板があるにも関わらず、空き缶、弁当ガラ、ペットボトル等のゴミが捨てられていましたが、1回目に比べ、その量は徐々に減りつつあります。少しずつきれいになっていることが実感できました。今後は、水面に近い場所の河川清掃奉仕活動に取り組んでいきたいと思ひます。【調査設計課 竹之内健太】



清掃活動

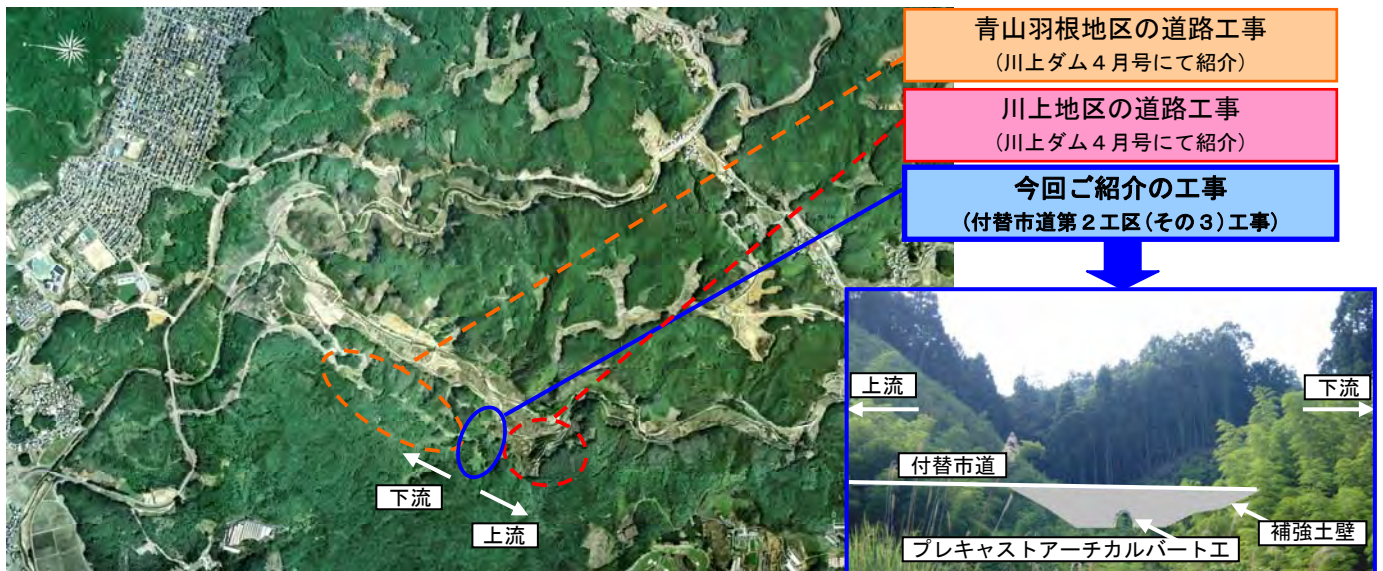
川上ダム工事進捗状況の紹介 ～青山羽根地区と川上地区をつなぐ道路工事～

4月号で紹介いたしました、青山羽根地区の道路工事(延長 855m)及び川上地区の道路工事(延長 226m)ですが、今回はこちら2つの道路をつなぐ道路工事を紹介いたします。

本工事は延長 80mと施工延長は短いですが、区間全体において急峻な谷部(高低差最大 20m程度)になっております。谷部に道路をつくるため、約 7700m³ の盛土が必要となり、土の斜面を支えるための補強土壁^{※1}の施工、薄い壁厚のアーチ状コンクリートで盛土を支えるプレキャストアーチカルバート工^{※2}の施工を行います。工事完了は来年の6月の予定としております。【工事課 木下真理子】

※1 補強土壁：斜面に擁壁をたてて、土を入れる工法

※2 プレキャストアーチカルバート工：道路下に水路等の空間を得るため、盛土や地盤内に設けられた曲線状の構造物。



完成予想図

川上ダムの現場で実習！

7月28日(月)～8月8日(金)、岐阜工業高等専門学校環境都市工学科から森貴寛さんが、8月18日(月)～29日(金)、京都大学工学部地球工学科から志村智也さんが実習に来られました。

森さんは環境課と工事課で1週間ずつ、志村さんは調査設計課で2週間の実習をしました。実習内容は、環境課ではオオサンショウウオや水生生物の調査等、工事課ではコンクリートの打設や平板載荷試験等の監督、調査設計課では横坑やボーリングコアの調査等を行っていただきました。【環境課 磯野正典】

～岐阜工業高等専門学校 森貴寛さん～

○実習を終えた感想は？

来る前は少し不安もありましたが、職員の皆さんに熱心にご指導していただき、とても有意義に過ごすことができました。環境課と工事課で実習をすることで、環境に配慮しながら工事を進めることの大切さを学びました。



○実習で印象に残ったことは？

実習に来る前から興味を持っていたオオサンショウウオです。実際に見てみて、不思議な生態に驚かされました。また、オオサンショウウオの調査に同行し、成体を見ることができたことも印象に残っています。

～京都大学 工学部 志村智也さん～

○実習を終えた感想は？

2週間と短い間でしたが、職員の方々と一緒に働くことができ、職場の雰囲気を味わうことができました。日頃できない実務をこなすことができ、貴重な経験を積むことができました。



○実習で印象に残ったことは？

付替道路の工事現場で、補強土壁を実際に見たことが印象に残っています。元々土質関係に興味を持っていましたので、とても勉強になりました。今回の経験を今後の勉強に活かしていきたいです。

農業から水の利用を学ぶ ～農業研修～

今年度新規採用の竹之内健太(調査設計課)と箕輪律子(総務課)が7月30日(水)～8月13日(水)に当機構の管理する愛知用水管内の塚崎梨園(愛知県西加茂郡三好町)での農業研修に参加しました。この研修は、農家にホームステイして農作業を体験し、水利用や農業経営の実情を学び、ユーザーである農家の視点を理解することを目的とするものです。

私は梨の収穫・運搬・出荷の補助等を行いました。消費者の皆様から「もう一度食べてみたい」と言われる梨作りを目指していらっしゃる塚崎さんから、消費者のニーズに応えられるための水供給を行うという水資源機構でも通じる姿勢を学び、事務所では経験できないことを体験できて、良い勉強になりました。研修で培われた忍耐力を仕事でも活かしていきたいと思えます。【調査設計課 竹之内健太】

研修中は、主要品種「幸水」の収穫・出荷で多忙な時期でしたが、梨の収穫から出荷までの一連の作業を体験することができました。研修を通じて農家の大変さや水資源機構の管理・供給している水がどのように活用されているか、事務所に勤務しているだけでは決して知ることができなかつたことを学ぶことができました。水を利用して下さる皆様に安全な水を安定して供給することの意義を再認識できた研修でした。

【総務課 箕輪律子】



収穫



収穫



選別



積み込み

伊賀・名張周辺の初瀬街道史跡紹介

初瀬街道はその昔、都からお伊勢参りに使われた街道の一部で、松阪市六軒から長谷寺のある奈良県初瀬（桜井市）までを指し、現在の近鉄電車や国道165号線に近いルートです。

今回紹介するのは、名張市鍛冶町筋にある蛭子神社です。蛭子神社は、倭姫命が天照大神を奉じて伊勢へと向かう途中で、大神を祀った市守宮であるといわれています。毎年2月8日は「八日えびす」のお祭りで蛤があちらこちらの露天で売り出され、「蛤市」としても有名です。



蛭子神社の様子と位置図

ちかた 藤原千方伝説地探訪

〈千方首塚（竹原神社）〉

藤原千方を敬い、祀る六地の1つである。以前は君ヶ野の八手俣にあったが、ダム建設により竹原神社に移された。

※千方首塚（竹原神社）への行き方

奥津駅から美杉コミュニティバス川上線「一志病院・中学校」行きバス25分。「ふれあいプラザ竹原前」下車徒歩15分。



竹原神社

EVENT

第62回 芭蕉祭

松尾芭蕉の文学的功績を讃え遺徳を偲び、俳句大会や史跡参観、特別展などのイベントが催されます。

○日時／10月12日（日）10:00～（参加無料）

○場所：上野公園

上野公園俳聖殿広場前等

○問い合わせ／伊賀市役所文化国際課 TEL 0595-22-9624

第4回 ふれあいフェスタ in 青山

地元農産物の朝市はじめ、木材製品の販売、地元地区の出店やフリーマーケットのテントが軒を連ねる。丸太切りなどの各種体験コーナー、地元「青山太鼓」演奏やソーラン踊りなどのアトラクションもある。

○日時／10月13日（祝・月）10:00～15:00（参加無料）

○場所：青山ハーモニー・フォレスト 芝生広場及び周辺

入場無料。体験コーナーで有料有り。

○問い合わせ／ふれあいフェスタ in 青山実行委員会
TEL 0595-52-3220

編集後記

今月も清掃奉仕活動を行いました。清掃奉仕活動に興味のある方、木津川をきれいにしたいと思う方がいらっしゃいましたら、是非、川上ダム建設所までご連絡ください。木津川美化に取り組みましょう！

【広報誌発行事務局】

編集長 及川 拓治（川上ダム建設所長）
デスク 吉岡 直也（総務課長）
" 柳生 光彦（工務課長）
通信記者 磯野 正典（環境課）
" 竹之内健太（調査設計課）
" 箕輪 律子（総務課）



ISO14001 : 2004
JQA-EM5769

☆☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆☆☆
◇川上ダム建設所はISO14001を取得し、環境保全を推進しています。◇